

白泉社文庫セレクション

テーマ 三原 順 特集

北海道札幌生まれ。昭和48年(1973年)『ぼくらのお見合い』でデビュー。

昭和50年(1975年)から7年間にわたり連載された『はみだしっ子』シリーズで、熱狂的ファンの支持を得る。

『ルーとソロモン』『X Day』『ムーン・ライティング』他代表作多数。人間の内面世界の描写とストーリーの構成力は秀逸。平成7年(1995年)3月逝去。

はみだしっ子 全6巻



解説：
川原 泉 (1巻)、鷺沢 萌 (2巻)、対談・くらもちふさこ (3巻)、
猪飼幹太 (4巻)、市川ジュン (5巻)
※6巻の巻末には三原順への100のQ&A/
はみだしっ子メモリアルが収録されています。

——自分の居場所がなくて家出したボク達は港を探してさまよっている船のよう——。いつのまにか寄り添い、旅をするようになった個性の全く違う4人の仲間、グレアム、アンジー、マックス、サーニン。親に見捨てられた子供達の早過ぎる孤独は、彼らをこの世のはみだしっ子にしていた。傷ついた過去を癒してくれる誰かがきっとどこかにいるはず！愛を探すそれぞれの心が今、血の絆を越え固く結ばれる…。三原順の最高傑作!!

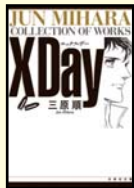
ルーとソロモン 全2巻



解説：
若木末生 (1巻)、島田菜穂子 (2巻)

オレの名はソロモン。縁あってウォーカー家にやってきた。おいおいただの犬と思ってもらっちゃ困る。人はオレをこう呼ぶぜ。「ダメ犬、バカ犬、イジケ犬!!」フン! なんとでも言いな。オレにはわかってるんだ。この家の末っ子ルーは、そんなオレのことが大好きなんだ★…ってな!! 奇妙な犬が巻き起こす大騒動——時にはシニカル、時には痛快に…笑いも感動も思いのまま!

X Day エックス・デー



収録作品：
X Day / 今は静かな
解説：岡野美代子

政治家のブレーンとして挫折したダドリーは、ウォール街でも横領の汚名を着せられて辞職。兄の家の居候となった彼は、父母の農場を守るため、そして自らの過去を清算するために株式操作をしかける。唯一自分が輝いていた日々を取り戻すために…。もがき続けるダドリー、彼に想いを寄せる兄の娘アデル、突然の病に冒される隣家の子供ニュートラを通して、現代に生きる誰もが抱える微妙なバランスと危機を描く。著者入魂の表題作ほか、幻のコミックス未収録作品「今は静かな」を併せて収録!!

ムーン・ライティング



収録作品：
ムーン・ライティング / お月様の贈り物 / ウィリアムの伝説 /
僕がすわってる場所その1 / 僕がすわってる場所その2
解説：杉田真珠

「助けに来てくれディー!!」差出人は美食家&空想家で学生時代からの親友、トマス・リプナーだ。更に手紙には『1/4に欠けた月の夜には来ないでくれ』と謎の言葉が…。疑念を抱きつつも彼の経営するレストラン“ムーン・ライティング”に車を飛ばすディー。あえて禁断の月の夜に乗り込んだ彼は、信じがたい友の姿を見ることに…!!

Sons サンズ 全4巻 ムーン・ライティング・シリーズ



解説：
柊野浩一 (1巻)、佐藤弓生 (2巻)、
内記稔夫 (3巻)、赤木国香 (4巻)

新月の頃、豚に变身する美しき青年トマス。事故に遭い、親友トマスより輸血を受けたため、新月が近づくと狼の尻尾が生えてしまうD・D。多くのファンを魅了した、あの二人が帰ってきた! 舞台を少年時代に移して、「Sons ムーン・ライティング・シリーズ」が文庫で登場。少年の日の二人、運命の出会いから出生の秘密までが、いよいよ明らかに…。謎のベールが外される瞬間に、待ち受けているものは一体、何?

三原順傑作選 '70s



収録作品：
光と闇とをむすぶ糸 / 夢に消える子守唄 / 遙かなる祈り /
ようきなオバケ / 赤い風船のささやき / ラスト・ショー /
祈りの鐘がひびくとも / 涙のクラウン / ん・はっぴい えんど /
はろお・あいらぶ・ゆら / イン・ア・ボックス イン・ア・ボトル / 君の好きな帰り道
解説：和田慎二

独自のテーマと感性で少女まんが界に大きなインパクトを与えた、三原順の前期傑作集。強烈な個性で三原順を印象づけた、「遙かなる祈り」「ラスト・ショー」ほか別冊マーガレット時代の秀作、「祈りの鐘がひびくとも」「涙のクラウン」ほか、花とゆめ時代初期の傑作、そして'70年代後半の、代表作『はみだしっ子』の絶頂期に並行して描かれた「イン・ア・ボックス イン・ア・ボトル」「君の好きな帰り道」まで、今もファンの胸に焼き付く珠玉よみきり12篇を収録。

三原順傑作選 '80s



収録作品：
ロング アコー・II・III / Die Energie 5.2☆11.8 /
あなたのための子守唄 / 朝になるまで / PM2:30 21F /
夕暮れの旅 / 踊りたいのに
解説：一野登美子

名作『はみだしっ子』の完結後、円熟期に入った三原順の、白泉社時代の後期傑作集。「はみだしっ子」のサイドストーリーともいえる、ジャックとロナルドの友情を描いた「ロング アコー」、原発問題とそれに関わる人間模様を描いた社会派異色作「Die Energie 5.2☆11.8」、そして「自殺」という悪魔の誘惑に取り付かれた人々がテーマのセルフ・マダー・シリーズ「あなたの子守歌」「朝になるまで」「夕暮れの旅」ほか、個性あふれる珠玉作9篇を収録。

ビリーの森 ジョディの樹 全2巻



収録作品：
ビリーの森 ジョディの樹 / ジョディの海ビリーの樹 /
ジョディの海ビリーの樹2 / 番外編 ビリー
解説：
くらもちふさこ / 川原泉 (1巻)、
巻末特別インタビュー鈴木覚 (三原順氏実兄) (2巻)

「父さんはボクが生まれる半年前に死に、ボクは母さんが死んで13時間経ってからお腹から取り出された…そのせいか、体も心も殆ど死んだままのような気がする…」世の中の事がよく分からない「可哀相な子」ビリー。そしてビリーと同じ日に生まれた「幸せな子」ジョディは、なぜか気が合った。だが、ジョディの願いを叶えようとするビリーの行動が思わぬ悲劇を生み出した…! 遺稿となった「ジョディの海ビリーの樹」Vol.2及び番外編「ビリー」を収録。

夢の中 悪夢の中



収録作品：
夢の中 悪夢の中 / ベンジャミンを追って /
彼女に翼を / 帽子物語
巻末に「三原順全作品リスト」収録。

テーブル一杯の食事と騒々しい一家団らん溢れかえる家族。その中で一人場違いな私は、居心地の悪さと母親の愛情の押しつけに耐え、18年に亘る葛藤の末に理想の結婚を果たした。だが夢に見た幸せな家庭が迎いついた先には…。母と娘の愛の確執を描く表題作ほか三原順が円熟した筆致で描く4つの物語。著者の生前に刊行された最後の短編集がついに文庫化!

